



MPK Mini Play

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒークップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] akai-pro.jp

[サポート] akai-pro.jp/support/

ユーザーガイド

はじめに

MPK Mini Play をお買い上げいただきありがとうございます。私たち Akai Professional は、音楽がどれほどお客様にとって重要かを考えた上で、「最高のパフォーマンスにする」ということを念頭に、製品を開発しております。

同梱物

MPK Mini Play 本体

USB ケーブル

ソフトウェア・ダウンロード・カード

ユーザーガイド / 保証書 (本書)

サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換情報など）は、AKAI Professional の Web サイト akai-pro.jp/をご確認ください。また、修理や使用方法などのお問い合わせは、カスタマーサポート akai-pro.jp/support/にご連絡ください。

クイック・スタートガイド

サウンドの再生

注意：内蔵サウンドを再生するには、INTERNAL SOUNDS ボタンをオンにしてください。

ドラム・サウンドを再生：10 種類のドラムキットがあります。DRUMS ボタンを押し、エンコーダーを回してドラムキットを選択します。パッドをタップしてドラムキットのサウンドを再生します。

キーボード・サウンドを再生：128 種類のキープログラムがあります。KEYS ボタンを押し、エンコーダーを回してキープログラムを選択します。キープログラムは 25 個のキーで再生されます。

お気に入りサウンドを再生：お気に入りにはキーパッチ、ドラムパッチ、エフェクトノブの設定で構成されています。FAVORITES ボタンを押し、パッドのどれかをタップしてお気に入りサウンドを再生します。

お気に入りのサウンドを保存：MPK ミニプレイで最大 8 つのお気に入りを保存できます。[FAVORITES + INTERNAL SOUNDS] ボタンを押し、8 つのパッドの中のどれかをタップして、その場所にお気に入りのサウンドを保存します。

MPK Mini Play を GarageBand で設定する

1. MPK Mini Play のリア・パネルの電源スイッチを USB の位置に合わせます。
2. USB ケーブルを使用して MPK Mini Play をコンピュータに接続します。（MPK Mini Play を USB ハブに接続する場合は、電源ハブであることを確認してください）。
3. GarageBand を開きます。GarageBand の [環境設定>オーディオ/MIDI] に移動し、MIDI 入力デバイスとして「MPK Mini Play」を選択します（コントローラは USB デバイスまたは USB PnP オーディオ・デバイスとして表示されることがあります）。
- GarageBand のインストゥルメントのリストから選択し、MPK Mini Play の鍵盤を叩くと、コンピュータに接続されたヘッドフォンやスピーカーから再生されます。

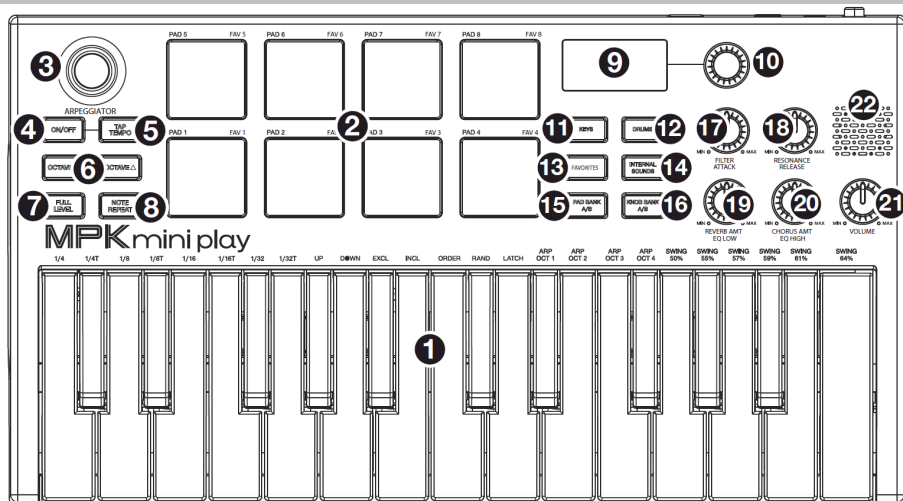
MPK Mini Play を他のソフトウェアに設定する

デジタルオーディオ・ワークステーション（DAW）のコントローラとして MPK Mini Play を選択するには以下の手順に従ってください。

1. リア・パネルの電源スイッチを USB の位置に合わせます。
2. USB ケーブルを使用して MPK Mini Play をコンピュータに接続します。（MPK Mini Play を USB ハブに接続する場合は、電源ハブであることを確認してください）。
3. DAW を開きます。
4. DAW の環境設定、オプション、デバイス設定のいずれかを開き、ハードウェア・コントローラとして MPK Mini Play を選択し、そのウィンドウを閉じます。これにより MPK Mini Play はソフトウェアと通信できるようになります。

特徴

トップパネル



- キーボード**：ペロシティ対応の 25 鍵キーボードです。OCTAVE UP/DOWN ボタンを押す事で 10 オクターブ範囲内の移動が可能です。また、特定のコマンドの入力にも使用します。アルペジエータのパラメータを設定するには、アルペジエーターボタンを押しながら、キーを押します。キーボタンを押してエンコーダーを回して、キーからトリガーされた音色を変更します。
- ドラムパッド**：パッドを使用してソフトウェア上のドラムサンプル等を演奏する事が出来ます。パッドはペロシティ対応でとても反応が良く、直感的な演奏が可能です。DRUM ボタンを押し、エンコーダーを回す事でドラムパッドの音色を切り替える事が可能です。また、FAVORITE ボタンを押しながらドラムパッドを押す事で PAD/FAV1-8 に保存した設定を切り替える事が可能です。
- X-Y コントローラ**：4 軸のサムスティックを使い、ピッチベンドの MIDI メッセージや MIDI CC メッセージを送信することができます。
- ARPEGGIATOR ON/OFF**(アルペジエータ オン / オフ)：このボタンを押すとアルペジエータのオン / オフが切り替わります。アルペジオが Latch の状態で押すとアルペジオが止まります。このボタンを押しながら、対応するキーを押して、以下のパラメータを設定します。
 - TIME DIVISION**：アルペジオのレート（クオンタイズ：音符の単位）を設定します。
設定可能なレート：1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T（T=Triplet：三連符）
 - MODE**：アルペジエータ機能のモード選択をするときはこのフィールドで行います。
 - UP**：和音の一番低いノートから一番高いノートの順番でアルペジエータの発音を繰返します。
 - DOWN**：和音の一番高いノートから一番低いノートの順番でアルペジエータの発音を繰返します。
 - EXCL(Exclusive)**：例えば、「ド・ミ・ソ」のアルペジエータの場合「ド、ミ、ソ、ミ、ド、ミ、ソ、ミ、ド」のようにアルペジエータの発音を繰返します。
 - INCL(Inclusive)**：例えば、「ド・ミ・ソ」のアルペジエータの場合「ド・ミ・ソ」、「ソ・ミ・ド」、「ド・ミ・ソ」、「ソ・ミ・ド」のようにアルペジエータの発音を繰返します。
 - ORDER**：キーボードを抑えた順番でアルペジエータの発音を繰返します。
 - RAND (Random)**：押さえた鍵盤のノートをランダムに繰返し発音させます。
 - LATCH**：キーボードから指を離れた後もアルペジエータが演奏を続けます。キーボードを押さえたままに他のキーボードを押さえるとアルペジオのコードのノートを追加することができます。指を離れた後に他のキーボードを押さえると新しいアルペジオが演奏されます。
 - OCTAVE (ARP OCT1~4)**：アルペジオのオクターブの範囲を設定します。
設定可能なアルペジエータ・オクターブ：0、1、2、3
 - SWING**：50%（スイングなし）、55%、57%、59%、61%、64%

5. **TAP TEMPO** : このボタンをタップすることで、アルペジエータのテンポを指定できます。
注意 : このボタンはアルペジエータが外部 MIDI クロックに同期している場合は無効となります。
6. **OCTAVE DOWN / UP** : キーボードの範囲を上下に移動します (どちらの方向でも最大 4 オクターブまで)。センターオクターブより高いか低い場合、対応する OCTAVE ボタンが点灯します。 両方のオクターブボタンを同時に押すと、キーボードがデフォルトのセンターオクターブにリセットされます。
7. **FULL LEVEL** : このボタンを押すことで、FULL LEVEL モードがオンになり、パッドを叩く強さにかかわらず、MIDI 情報はフルレベル (ペロシティ 127) で出力されます。
8. **NOTE REPEAT** : このボタンを押しながらパッドを押すと、現在のテンポおよび TIME DIVISION の設定に基づくタイミングで、サンプルが繰り返しトリガーされます。
9. **ディスプレイ** : サウンド、メニュー、調整可能なパラメータを表示します。
10. **エンコーダ・ノブ** : このノブを回して、内部のサウンドとメニューオプションを選択します。
11. **KEYS** : キーで再生されている現在のプログラムが表示されます。 また、エンコーダーを回してキーボードの音色を変更することができます。
12. **DRUMS** : ドラムパッドで再生中のプログラムが表示されます。 また、エンコーダーを回してドラムパッドの音色を変えることができます。
13. **FAVORITES**(お気に入り) : このボタンと INTERNAL SOUNDS ボタンを押し、8 つのパッドの 1 つをタップしてお気に入りに保存します。 また、このボタンを押してパッドの 1 つをタップすると、お気に入り登録した音を出すことができます。
14. **INTERNAL SOUNDS** (内蔵サウンド) : このボタンと FAVORITES ボタンを押し、次に 8 つのパッドの 1 つをタップして、その場所にお気に入りの音を保存します。このボタンを押すと、キーまたはパッドが押されたときに内蔵サウンドが有効または無効になります。 無効にすると、MPK ミニプレイは USB ポートのみを使用して MIDI を送受信します。
15. **PAD BANK A/B**: このボタンを押すと、バンク A またはバンク B の間でパッドが切り替わります。
16. **KNOB BANK A/B**: バンク A またはバンク B のつまみを切り替えます。
17. **FILTER/ATTACK**:この設定可能な 270°ノブは、MIDI CC メッセージを送信し、KNOB BANK A/B ボタンを使用してサブ機能に切り替えることができます。KNOB BANK A/B ボタンがバンク A に設定されているとき、このノブを調節して内部音のフィルター設定を変更します。KNOB BANK A/B ボタンがバンク B に設定されているときは、このノブを調節して内蔵サウンドのアタック設定を変更します。 USB モードでは、このノブを調節して設定可能な MIDI CC メッセージを送信します。
18. **RESONANCE / RELEASE** : この設定可能な 270°ノブは、MIDI CC メッセージを送信し、KNOB BANK A/B ボタンを使用してサブ機能に切り替えることができます。KNOB BANK A/B ボタンがバンク A に設定されているとき、このノブを調節して内蔵サウンドのレゾナンス設定を変更します。KNOB BANK A/B ボタンがバンク B に設定されているときは、このノブを調節して内蔵サウンドのリリース設定を変更します。 USB モードでは、このノブを調節して設定可能な MIDI CC メッセージを送信します。
19. **REVERB AMOUNT / EQ LOW**:この設定可能な 270°ノブは、MIDI CC メッセージを送信し、KNOB BANK A/B ボタンを使用してサブ機能に切り替えることができます。KNOB BANK A/B ボタンがバンク A に設定されているときは、このノブを調節して内蔵サウンドのリバースエフェクトの量を変更します。KNOB BANK A/B ボタンがバンク B に設定されているときは、このノブを調節して内蔵サウンドの低域 EQ 設定を変更します。 USB モードでは、このノブを調節して割り当て可能な MIDI CC メッセージを送信します。
20. **CHORUS AMOUNT / EQ HIGH** : この設定可能な 270°ノブは、MIDI CC メッセージを送信し、KNOB BANK A/B ボタンを使用してサブ機能に切り替えることができます。KNOB BANK A/B がバンク A に設定されているときは、このノブを調節して内蔵サウンドのコーラス・エフェクトの設定量を変更します。KNOB BANK A/B ボタンがバンク B に設定されているときは、このノブを調節して、内蔵サウンドのハイバンド EQ 設定を変更します。 このノブを調節して割り当て可能な MIDI CC メッセージを送信します。
21. **ボリューム** : 内蔵スピーカーとヘッドフォン出力に送られる音量を調節します。
22. **スピーカー** : ここからキーとパッドで演奏される音が聞こえます。
注意 : ヘッドフォン出力を使用すると内蔵スピーカーは無効になります。

リア・パネル



1. **電源スイッチ**：USB 接続または電池を使用して本体に電力を供給する際、このスイッチを適切な位置に調整します。ケーブルが接続されていない状態で USB に設定した場合、バッテリーを節約するため MPK Mini Play の電源はオフになります。
2. **ヘッドフォン出力**：ここにヘッドフォンを接続して、キーとパッドでトリガーされた音を聴きます。また、1/8 インチ・アダプタを使用して MPK Mini Play をスピーカーに接続することもできます。注意：この出力を接続すると、内蔵スピーカーが無効になります。
3. **SUSTAIN 入力**：この差し込み口から、フットペダル(別売)を簡単に接続できます。ここを押すと、鍵盤を指で押さえてなくても演奏している音が持続します。
4. **USB ポート**：USB ポートを使用してキーボードに電源を供給し、コンピュータに接続してソフトウェア・シンセや MIDI シーケンサーを起動するときに MIDI データを送信します。

ボトム・パネル

1. **バッテリー・コンパートメント**：USB 接続で電源が供給されていない場合は、単三アルカリ乾電池 3 本をここに取り付けてください。

付録

技術仕様

パワー	USB 経由 または単三アルカリ乾電池 3 本
サイズ (W x D x H)	31.2 x 17.2 x 4.6 cm
重さ	0.45 kg

仕様は予告なしに変更されることがあります。

商標とライセンス

Akai Professional は、米国およびその他の国で登録された inMusic Brands、Inc.の商標です。
Akai Professional および MPC は、InMusic Brands、Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
Kensington と K&Lock のロゴは ACCO Brands の登録商標です。macOS は Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。他のすべての製品名、会社名、商標、または商号は、それぞれの所有者のものであります。